

“生きた防災知識”を子どもたちに伝えるために。
この1冊で防災教育の準備・実践をサポート!

新刊

消防団員と自主防災組織員のための 防災教育指導者テキスト

消防行政研究会 編著

- A4判 ● 120頁 ● 一部カラー
- 定価 2,200円 (本体 2,000円+税10%)
- ISBN978-4-8090-4079-5 C3037 ¥2000E

詳細は
こちら!



本書の特長

- ◆ 消防団員、自主防災組織員が小学校、中学校等の学校現場へ出向いて、防災教育の指導を行うための指導実践例を中心に構成。
- ◆ 授業の進め方の解説はもちろん、授業で活用できる指導用様式・素材や講評文例まで掲載。指導用様式・素材のデータはダウンロードして自由に編集できるので、資料作成の負担を軽減。
- ◆ 防災教育実施に当たっての国の財政支援制度を詳しく解説。
- ◆ 授業内容の調整を行う教職員にも具体的にイメージできる内容。

企画立案から授業の実践、振り返りまで
全面的にバックアップ!

内容
見本

企画立案

事前準備

授業の実践

授業の振り返り

実践例 01 消防団員が参画する避難訓練

◆ 概要 ◆

小中学校において地震・火災が発生したことを想定した避難訓練(校舎からの避難)を行う。また、被災時の初期対応を想定した消火器の取扱い講習、AED取扱い講習を実施する。

【指導者】 消防団員
(必要に応じて) 消防職員、自主防災組織員

◆ ねらい ◆

- 普段の生活において、避難誘導や非常口の確認を促すなど、防災に向けた意識を醸成する。
- 火災・自然災害が発生した際の行動要領を正しく学ぶ。
- 児童・生徒にもっとも身近な資器材である消火器やAEDの取扱いを習得する。

◆ タイムライン ◆

所要	所要	内容	指導者	備考
5分	避難訓練に関する説明	教員		
5分	避難訓練の実施	教員	指導者となる消防団員等は避難の様子を観察	
5分	避難訓練の解説/講評	消防団員等		
5分	移動	教員		
20分	体験学習	消防団員等		
	消火器取扱い講習			
	AED取扱い講習			
	煙巻体験			
	透視体験			
5分	移動	教員		
5分	質疑応答・講評	消防団員等		

◆ 授業開始前準備 ◆

- 1 説明用資料(「指導用様式・素材」参照)を用意する教材
- 2 学校と事前調整するべき事項

◆ 授業の進め方 ◆

- 1 自己紹介
 - 自主防災組織員の服装は、原則として自主防災組織の活動を行う際の服装とする。
 - 普段の仕事内容や自主防災組織が所管する地域と、児童・生徒が分かる情報を織り交ぜながら自己紹介をする。

◆ 指導のポイント ◆

- ▶ 自主防災組織員は「元師の方が助け合いながら活動している」ということについて、児童・生徒が理解できるように心がける。
- ▶ 自主防災組織員自身と学校との関係(例えば、卒業生であることや子供がこの学校に通っていることなど)を伝え、講義に対する興味を引く。

◆ 2 ◆

- ▶ 「指導用様式・素材」に示す資料案を参考に、一般的な自主防災組織の役割や活動内容について、資料に沿って説明する。

◆ 指導のポイント ◆

- ▶ 平易な言葉を使い、児童・生徒でも理解しやすい説明を行うこと。
- ▶ 資料1枚当たり2〜3分程度で説明する。

◆ 3 ◆

- ▶ 2において、自主防災組織に係る一般的な説明を行った上で、地域の自主防災組織に関する説明を行う。
- ▶ 併せて、ハードマップや過去の火災・自然災害の発生状況に関する資料等を用いて、地域の防災情報に関する講義を行う。
- ▶ 「指導用様式・素材」に示す資料案を参考に、一般的な自主防災組織の役割や活動内容について、資料に沿って説明する。

◆ 講評文例 ◆

◆ ワークショップに対する講評例

(全体講評例)
皆さん、非常用持ち出し袋に関するワークショップ、お疲れ様でした。今回は、紙面に中身を書き出していく形をとりました。効果がありませんので、なかなかイメージが湧かない中、一生懸命考えていただいたことと思います。それぞれの班から工夫を凝らしたアイデアが出され、非常に驚かされた内容でした。
まず、全体的な講評として、良かった点は、災害を自分事として捉えて、避難所などといったものが必要になるか、逆にどういったものはなくても大丈夫かという点について、よく考えられていたことです。これは非常に重要な点です。実際に避難生活を送る機会はないかもしれませんが、想像を膨らませながら、避難生活に必要なものを考えるということが大切になります。次に、改善が必要な部分としては、皆さんが選んだ物資を紙面に書き出される際、少し書きすぎるのではないかと指摘がありました。これは、実際に記入済み、持ち運びができて

専用ページから
ダウンロードして
自由に編集できる!

◆ 指導用様式・素材 ◆

◆ 防災マップ作成例(例)



将来の地域防災力の担い手を育成するために。

目次

第1部 消防団員と自主防災組織員等による防災教育の推進

- ① 消防団員、自主防災組織員の参画による防災教育の必要性
- ② 防災教育通知
- ③ 防災教育実施に当たっての財政支援
- ④ 防災教育の取組事例
- ⑤ 実践例の参照

防災教育実施に当たっての国の財政支援制度や、関係法令も紹介しているので、自治体担当者の補助資料としても活用できる。

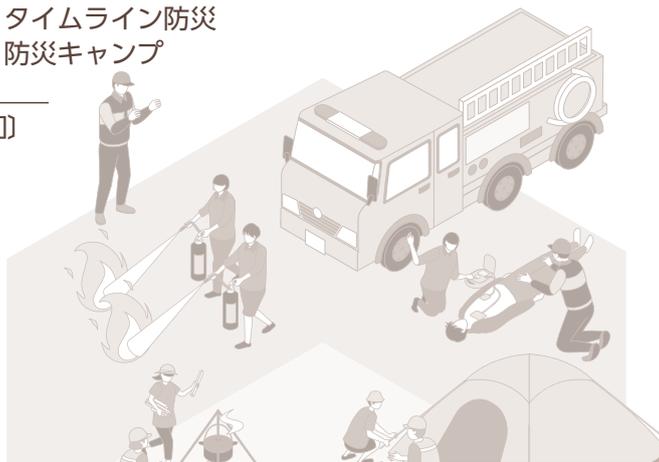
第3部 資料集

- 01 児童生徒等に対する防災教育の実施について〔防災教育通知〕
- 02 「消防団の力向上モデル事業」募集要綱
- 03 令和5年度 消防団の力向上モデル事業採択事業一覧
- 04 自主防災組織等活性化推進事業 募集要綱
- 05 令和5年度 自主防災組織等活性化推進事業採択事業一覧
- 06 防災意識向上プロジェクト実施要綱
- 07 消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律
- 08 消防組織法〔抄〕
- 09 災害対策基本法〔抄〕

第2部 防災教育の実践例

- 実践例01 消防団員が参画する避難訓練
- 実践例02 消防団員に関する紹介（講義）
- 実践例03 消防団の資機（器）材に関する見学（体験学習）
- 実践例04 自主防災組織に関する紹介（講義）
- 実践例05 自主防災組織の資機（器）材に関する見学（体験学習）
- 実践例06 D I G
- 実践例07 タイムライン防災
- 実践例08 防災キャンプ

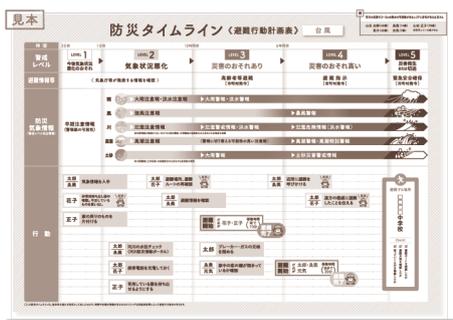
具体的な授業の場面を複数想定し、消防団員や自主防災組織員が持つ知識を反映できるように構成。



防災
キット

避難に向けた行動を時系列で整理。
防災行動計画「タイムライン」が手軽に作成できる！

わが家の防災タイムライン



詳細、作り方は
動画でも紹介！



監修：今村 文彦

（東北大学 災害科学国際研究所所長、津波工学教授）
A4判 紙製ケース入り
防災ガイドブック16頁、制作ガイド6頁、
シート4頁、専用シール1枚

定価 700円（本体637円+税10%）

実用新案登録済

地域や学校の
防災学習で広く
活用されています！

申
込
書

消防団員と自主防災組織員のための 防災教育指導者テキスト 定価2,200円（本体2,000円+税10%）（コード14656）	申込	部
わが家の防災タイムライン 定価700円（本体637円+税10%）（コード13634）	申込	部
（送料は実費、税込3,000円以上はサービス）		
貴社の個人情報に関する下記取扱いに同意し、上記のとおり申し込みます。 令和 年 月 日 （フリガナ） お取扱者（自署） (TEL - -)		
〒		
お届け先住所		
団体名	部署名	<input type="checkbox"/> 公用 <input type="checkbox"/> 私用

個人情報の取扱いについて 東京法令出版株式会社 個人情報保護管理者 専務取締役
★お客様の個人情報は、契約の履行及び関連製品の案内に利用します。
★本人の同意がある場合又は法令に基づく場合を除き、第三者に提供しません。
★利用目的の達成に必要な範囲内で取扱いの一部を委託することがあります。
★本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加又は削除・利用の停止・消去の求めに応じます。
★個人情報に関するご照会・お問い合わせ等は、弊社窓口（TEL 026-224-5441、privacy@tokyo-horei.co.jp）までご連絡ください。
★お申込みには個人情報の提供が必要です。提供いただけない場合は、お申込みをお受けできないことがあります。

この申込書は、このままFAXで下記宛にお送りください。

■申込先

東京法令出版 株式会社 受注センター
〒381-0022 長野市大豆島3111

FAX 0120-338-923
TEL 0120-338-272

（携帯電話からもお申込みできます。）

会社 使用 欄	団体コード		<input type="checkbox"/> 納品済	入 力 印	
	得意先コード		<input type="checkbox"/> 請求済	チ ェ ク	
	在庫	ラベル	〒	<input type="checkbox"/> 領収済	